

大阪・関西万博で人気を博したイタリアの至宝
大阪市立美術館にて展示決定！

日伊国交160周年記念 大阪・関西万博開催記念
特別展「天空のアトラス イタリア館の至宝」開催
2025年10月25日（土）～2026年1月12日（月・祝）
大阪市立美術館

大阪市立美術館（（地独）大阪市博物館機構、所在地：大阪市天王寺区／館長：内藤栄）と朝日新聞社は、「2025大阪・関西万博」イタリア館にて展示されている作品の一部を出展する特別展「天空のアトラス イタリア館の至宝」を、2025年10月25日（土）から2026年1月12日（月・祝）の会期で開催します。本展は、日本とイタリアの国交160周年を記念し、大阪・関西万博のレガシーを文化的に継承することを目的とするものです。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げ、まもなく10月13日に閉幕する「大阪・関西万博」。そのなかでもイタリア館では、「芸術が生命を再生する」をテーマに、古代から現代まで幅広い作品が披露され、多くの来場者を魅了しています。本展では、そのなかでも古代からルネサンスに至る西洋美術史の流れを象徴する「ファルネーゼのアトラス」を筆頭に、ルネサンス期を代表する万能の天才レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿「アトランティコ手稿」、巨匠ラファエロの師ベルギーノの傑作「正義の旗」の3件を厳選し、10月25日（土）から大阪市立美術館で展示します。



ポスターデザイン

《 報道関係者お問い合わせ先 》

「天空のアトラス イタリア館の至宝」展広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：Italia@tm-office.co.jp

開催にあたって

2026年に日本とイタリアが国交160年を迎えることを祝し、万博で人気を博したイタリアの至宝が、新たな友好の証として次章へ引き継がれます。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催された2025大阪・関西万博で、イタリア館は「芸術が生命を再生する」をテーマに、古代から現代までの名品で多くの人々を魅了しました。

本展では、人類普遍の「宇宙」「信仰」「正義」「知識」を体現する3件―「ファルネーゼのアトラス」、レオナルド・ダ・ヴィンチの「アトランティコ手稿」、ペルジーノの「正義の旗」―を厳選し、大阪市立美術館で公開します。

日本とイタリアを結ぶ架け橋を築き、古代からルネサンスを経て現代へとつながる物語を描くことで、万博の文化的遺産を次世代へ継承することを目指します。

主催者

出展作品について

古代彫刻の最高傑作と称される《ファルネーゼのアトラス》は、重い天球を抱えるギリシア神話の巨神アトラスを象り、その天球に精緻に刻まれた星座や黄道十二宮とともに、古代彫刻の真髄を伝える極めて希少な作品です。

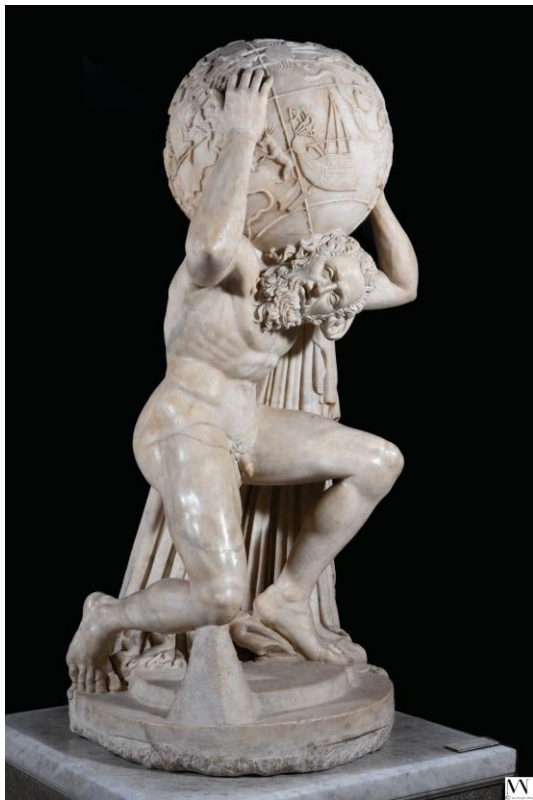
ルネサンス時代に活躍した「万能の天才」レオナルド・ダ・ヴィンチの《アトランティコ手稿》は、数学・天文学から植物学・動物学、さらには土木工学や軍事技術にまで及ぶ幅広い知的探究を収め、レオナルドの高い知性を余すところなく示しています。

さらに、レオナルドと並び称されるラファエロ。その師であり大きな影響を与えた巨匠ペルジーノの代表作《正義の旗》は、ペルージャの宗教団体の行列のために描かれ、深い信仰心と精神性を見事に表現しています。

このたびの展覧会は、古代ギリシアの精神からルネサンスの創造力へと連なる人類の美と叡智の系譜を一堂に体感できる、極めて貴重な機会となります。歴史を超えて輝き続ける傑作の数々を、ぜひ多くの方々にご鑑賞いただきたいと強く推薦いたします。

本展監修者：神戸大学大学院教授 宮下規久朗

展示作品



万博でアジア初公開

《ファルネーゼのアトラス》

西暦2世紀

大理石

高さ193cm、直径102cm

ナポリ国立考古学博物館

Artwork on loan from the National Archaeological Museum of Naples (MANN).

万博でアジア初公開

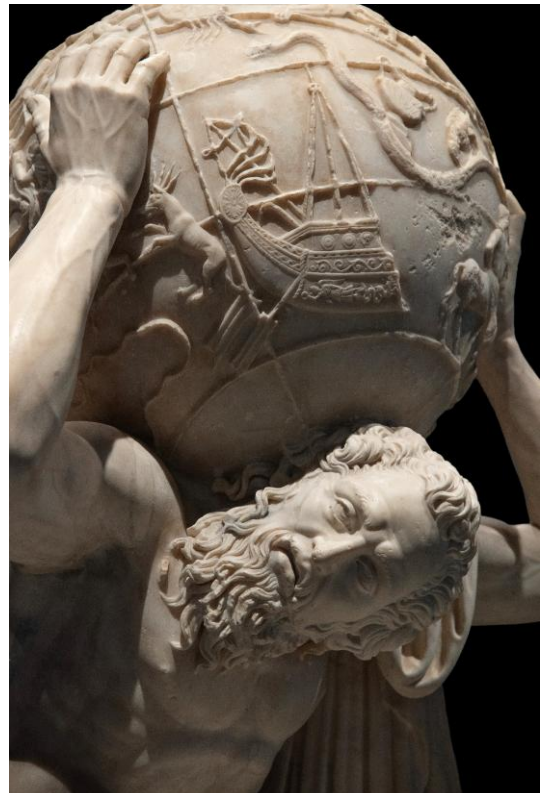
《ファルネーゼのアトラス》（部分）

西暦2世紀

大理石

高さ193cm、直径102cm

ナポリ国立考古学博物館



展示作品（予定）



万博でイタリア国外初公開

**ピエトロ・ヴァンヌッチ（通称ペルジーノ）
（1450-1523）**

**《正義の旗—聖フランチェスコ、シエナの
聖ベルナルディーノ、祈る正義兄弟会の
会員たちのいる聖母子と天使》**

1496年

油彩、カンヴァス

218×140cm

ウンブリア国立美術館（ペルージャ）

Artwork on loan from the National Gallery of Umbria - © Galleria Nazionale dell'Umbria



本展で日本初公開

レオナルド・ダ・ヴィンチ（1452-1519）

『アトランティコ手稿』第156紙葉 表

《水を汲み上げ、ネジを切る装置》

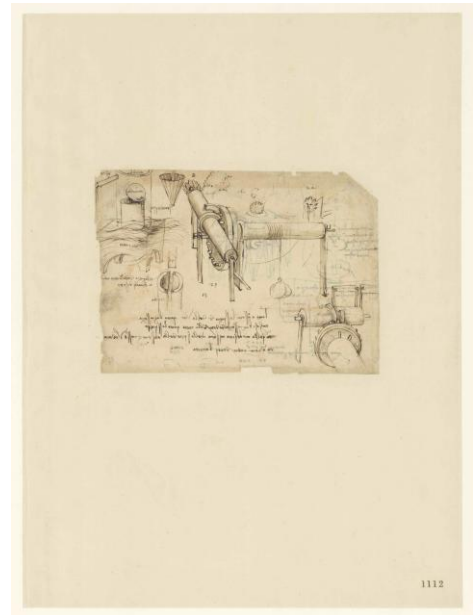
1480-1482年頃

紙にペン、インク、水彩

255×210 mm

アンブロジアーナ図書館（ミラノ）

© Veneranda Biblioteca Ambrosiana/Metis e Mida Informatica
/Mondadori Portfolio.



本展で日本初公開

レオナルド・ダ・ヴィンチ（1452-1519）

『アトランティコ手稿』第1112紙葉 表

《巻き上げ機と油圧ポンプ》

1478年頃

紙にペン、インク

203×286mm

アンブロジアーナ図書館（ミラノ）

© Veneranda Biblioteca Ambrosiana/Metis e Mida Informatica
/Mondadori Portfolio.

開催概要

展覧会名：日伊国交160周年記念 大阪・関西万博開催記念
特別展「天空のアトラス イタリア館の至宝」

会期：2025年10月25日（土）～2026年1月12日（月・祝）（65日間）
休館日：毎週月曜日（ただし祝日の場合は開館し、翌平日休館）、12月29日～1月2日
開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
会場：大阪市立美術館 大阪市天王寺区茶臼山町1-82（天王寺公園内）
観覧料：一般1,800円（1,600円） 高大生1,500円（1,300円） 小中生500円（300円）
※（ ）内は20名以上の団体料金。
※未就学児、障がい者手帳などをお持ちの方（介護者1名を含む）は無料（要証明）。
障がい者手帳等は日本の都道府県知事から交付を受けたものに限りです。
※大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。
※特別展観覧料で企画展示もご覧いただけます。

チケットの主な販売場所：公式オンラインチケット、ローソンチケット（Lコード：53198）、セブンチケット（セブンコード：113-096）、tabiwaなど
※チケットの購入時に手数料がかかる場合があります。
※コンビニ・プレイガイドでチケットをご購入のお客さまも、公式オンラインチケットで日時指定予約が必要です。
※団体でご入館の際は、美術館に事前に問い合わせください。

※本展は**日時指定予約優先制**となっております。
大阪市立美術館ホームページ(https://www.osaka-art-museum.jp/sp_evt/expo)から日時指定の予約をお願いします。日時指定の予約枠には上限があります。
上限に達した場合はご入館いただけません。
※日時指定の予約枠に空きがある場合は、美術館券売窓口でも当日券をご購入いただけますが、混雑状況によりご入館をお待ちいただく場合や、当日券の販売が終了している場合があります。
詳細は、大阪市立美術館ホームページでご確認ください。
※混雑時はお待ちいただく場合があります。

主催：大阪市立美術館、朝日新聞社
後援：イタリア大使館、在大阪イタリア総領事館、イタリア文化会館-大阪、
公益財団法人大阪観光局（予定）、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（予定）
協賛：アルテリア、JR西日本
協力：大阪市立科学館

展覧会公式サイト https://www.osaka-art-museum.jp/sp_evt/expo/

※記載内容に変更が生じる場合があります。最新の情報は展覧会公式サイトでご確認ください。

《 報道関係者お問い合わせ先 》

「天空のアトラス イタリア館の至宝」展広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂
TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）
テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：Italia@tm-office.co.jp